

10月5日（土）2年生が、震度6強の地震発生を想定した静岡医療センターの災害訓練に、負傷者役として参加しました

負傷者役の学生が
病院へ押し寄せます



重症度を判断して、治療の優先度を決定
トリアージタグをつけて、それぞれのエリアへ



参加前に、災害による負傷状況の臨場感を出すために、
トリアージメイクを実施

緑エリア

治療後に帰宅可能な
軽症患者さんを演じました



黄エリア

緊急に治療が必要ではありませんが、入院が必要と考えら
れる中等患者さんを
演じました



赤エリア

すぐに治療が必要な重症患者さんを演じました



本当に災害が発生したとき、多くの被災者の方々が来るこ
とを想像したら、日頃からの訓練が大切だと思いました。

私たちも、これから医療者として働くので、被災者の方々の
不安な気持ちに寄り添える看護師になれるように頑張ります。

